



思い出を、ありがとう。

6月30日、「藤久保公民館閉館セレモニー」が開催されました。長きにわたって藤久保公民館で活動してきたサークルの皆さんがステージに立ち、これまでの歩みへの想いがこもった発表が行われました。



感謝と思い出がたくさん。まだまだ夢と希望も！

町の発展のために、藤久保公民館を拠点に、町初のよさこい演舞のサークルを立ち上げました。あれから20年、本当にお世話になり、良い思い出がたくさんあります。中でも小学生に踊りを教え、発表会で成長した姿を見守ったことは大切な思い出です。新しい施設では、新たな仲間との出会いや活動の広がりに期待もあります。まだまだ夢と希望をもって、町のために活動を続けていけたらと思います。



ありがとう
藤久保公民館

ありがとう
藤久保公民館

住民が立ち上げたイベント 藤公・ザ・ファイナル

藤久保公民館で活動してきたサークルの皆さんが集まり、長年の感謝を込めたラストイベントを企画。5月31日、多目的ホールでは4つのサークルの合唱と演奏による音楽ステージ、ロビーでは文芸・書道・美術などのサークルによる作品展示が行われました。



最後の演奏はSongsウクレレによる「いい日旅立ち」。それぞれの思い出を胸に、新たな施設へと旅立つ期待を膨らませながら、温かい笑顔と拍手に包まれ終演を迎えました。

藤久保公民館は最後までたくさんの人に愛され、43年の歴史に幕を下ろしました。しかし、ここで育まれた人とのつながりや思い出はこれからも地域の宝です。これまで紡いできた想いは新たな施設「ルミナみよし」へと受け継がれていきます。

思い出を胸に新たな旅立ち

最後の演奏はSongsウクレレによる「いい日旅立ち」。それぞれの思い出を胸に、新たな施設へと旅立つ期待を膨らませながら、温かい笑顔と拍手に包まれ終演を迎えました。

藤

久保公民館の最終日となった6月30日。閉館を前に、多くの利用者や地域の皆さんが集い、感謝と思い出を分かち合う最後のイベント、「藤久保公民館閉館セレモニー」が開催されました。

藤久保公民館と共に歩んできた8サークルの皆さんが出演し、歌や演奏、踊りなどを披露しました。参加者の皆さんも、自然と歌を口ずさんだり手拍子をするなど、会場全体が一体となり大いに盛り上がりました。

